

# 重点施策点検・評価表

4-1、4-2

基本目標			
4	市民スポーツの振興とスポーツ交流の拡充		
重点施策			
1	スポーツ関係団体との連携・支援を強化し、生涯スポーツを推進する		担当課(館)
	① スポーツ関係団体との連携・支援		スポーツ振興課
	活動内容	体育施設の指定管理者である体育協会、市内3地区の総合型スポーツクラブと連携を図り、市民のニーズに応えるきめ細かいスポーツ事業を展開する。今年で4回目を迎えるチャレンジデーは全市民的に生涯スポーツを推進する大きな機会であり、PR等最大限利用し、スポーツへのきっかけ作りに位置付け、推進する。また、山田記念ロードレース大会などの開催にあたり、主管競技競技団体の高齢化や会員不足により、従来の取り組みが難しくなっている現状から、各競技団体との意見要望を踏まえ、支援も含め、市スポーツ振興の基盤である競技団体との連携を図っていく。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 市の競技団体を統括し、また体育施設の指定管理者である体育協会と連携を図り、助言、指導に努めることにより、体育協会の自主事業の開催、チャレンジデーへの参画など、地域単位、町内単位での生涯スポーツの推進が図られた。また、陸協が主管する山田記念ロードレース大会や比内駅伝、スキークラブが主管する市民スキー大会への積極的な協力を行うなど、体育協会の役割が増し、円滑な大会運営に貢献した。	
	課題等	市内の総合型スポーツクラブ(BTO,ひない、田代)の活動については、BTO(プレージントルシーダ)はすでに自立し、活動も順調であるが、後発のひないスポーツクラブ及び田代スポーツクラブの活動については、地域スポーツ活動の中核団体として、今後自主運営へ移行する過渡期を迎えている。両スポーツクラブとも、会員の確保が進んでおらず、自立に向けて市としてもその支援に努めたい。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	市民のスポーツの習慣化のきっかけづくりとなるチャレンジデーについて、毎年新種目を導入するなど工夫が見られ評価したい。 ひないスポーツクラブ及び田代スポーツクラブの支援にあたり、すでに自立しているBTOの活動の足跡を検証したうえで、継続した指導、助言をお願いする。		
2	スポーツ少年団や地域スポーツ指導者の発掘・育成に努める		担当課(館)
	① スポーツ少年団指導者や地域スポーツ振興に資する人財の発掘・育成		スポーツ振興課
	活動内容	スポーツ少年団の社会体育化によって、指導者の確保が大きな課題である。毎年スポーツ少年団の指導者研修には多くの保護者が参加され、資格を有し、活動を支えているものの、専門的な指導者の確保は困難な現状である。地域においてもそのスポーツの振興には、スポーツ推進委員がその役割を大きく担っていますが、より専門的な指導者が求められている。親任せの指導体制から、指導者養成講座等を開設、やるきのある方を広くその人財を求め、スポーツ指導者の育成・発掘を検討する。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 今年度もスポーツ少年団活動の現地視察を市スポ少本部と実施し、現状把握と指導者要望に対応してきた。また、スポーツ少年団指導者の相互連帯、指導力向上を目的として、市スポーツ少年団設置規程が一部改正され、スポーツ少年団指導者協議会を設置することとしている。地域スポーツ振興へ大きな役割を担うスポーツ推進委員においては、各地区スポーツ事業へ中心的に参画し振興を図っている。指定管理者である体育協会においては、独自にバレーボール、陸上、サッカー等の講習会を開催し、指導者の育成・発掘に努めている。	
	課題等	社会体育化4年目を迎えるスポーツ少年団活動であるが、ほとんどが保護者父兄の指導者でそれぞれ頑張っているが、どうしても短期間になりがちである。スポーツ少年団指導者協議会により長期的な指導者の育成、発掘を図っていく必要がある。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	スポーツ少年団の指導の継続性、連続性が問われている。他地区も開始当初は同様な課題を抱えていたと思うので、他地区を研究しながら、大館市モデルを構築できるよう課題克服に取り組んでいただきたい。		

# 重点施策点検・評価表

4-3、4-4

基本目標	
4	市民スポーツの振興とスポーツ交流の拡充
重点施策	
3	大会や合宿を誘致し、スポーツツーリズムによる地域活性化を推進する
	担当課(館)
	① スポーツ大会や合宿誘致などのスポーツツーリズムによる地域活性化を推進する
	スポーツ振興課
活動内容	大型体育施設を活用した、大会、イベント、合宿誘致などのスポーツツーリズムを推進するため、より積極的な活動を行う。合宿誘致を図るため、補助金制度を確立する。東京、北海道等での直接勧誘や誘致用パンフレット作成・配布を行い、PR活動に努め、スポーツツーリズムによる地域活性化を図る。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 7月に大館市スポーツ・文化合宿等誘致促進事業費補助金交付要綱を制定し、東京都、北海道、仙台市などでの大学、高校への誘致活動を行ったほか、市及び秋田県ホームページなどへの掲載、北海道、東北地区の大学などへのパンフレット送付等広報活動を実施した。これにより、7団体、194人の利用があった。 また、スポーツイベントについては、9月の「日本マスターズ2016秋田ソフトテニス競技大会」、10月の「第3回秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン大館大会」が開催され、4,000人を超える誘客が図られた。
課題等	要綱制定が7月ということもあり、利用が冬季期間で、使用施設も樹海ドームに限定された。夏季期間及び他大型体育施設の利用を促進するため、対外的なPRと並行し、地元スポーツ団体にも情報提供し、情報を発信していただくことで更なる利用促進を図る。 スポーツイベントについても、体協及び各単協と連携を図りながら、誘致を進める。
学識経験者等の意見	合宿誘致事業は交流人口の拡大、地域活性化などの望ましい実績に結び付いていると思われる。さらなるPR、情報発信に努めていただきたい。 「第3回秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン大館大会」は非常に盛況であったと感じた。大規模大会誘致について、持ち回り大会も含め、今後も継続した取り組みをお願いする。
	取組の方向性
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
4	近隣市町村と連携し、スポーツ交流を推進する
	担当課(館)
	① 近隣市町村との連携したスポーツ交流の推進
	スポーツ振興課
活動内容	競技力向上やスポーツ機会の提供を図るため、近隣市町村と連携し互いのスポーツイベントや各種講習会などを活用できないか検討する。近隣市町ならではの体育施設(樹海ドーム、パークゴルフ場、屋内プール、スキー場等)でのイベント等を、連携して互いの活用を検討、スポーツ交流を推進する。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 長根山陸上競技場の芝生張替工事による大会の開催地変更により、代替として北秋田市陸上競技場や鹿角市陸上競技場で実施された。必要な備品等の貸し出しを行った。旧大館工業高跡地のスポーツ公園構想を近隣2市1町1村に説明。施設の利用を働き掛けた。今後、プールやパークゴルフ場等相互利用の取り組みを検討する。
課題等	少子高齢化、人口減少により各自治体で主要な体育施設を新たに整備することは困難な状況にあることから、施設の広域利用を推進する。 大規模なスポーツイベントや互いの施設の有効活用を図るべく、情報共有し担当部署レベルでの協議を促進する。
学識経験者等の意見	近隣市町村と連携し、施設利用及び必要備品の貸し出し等の広域利用を促進する取り組みを評価する。パークゴルフやグラウンドゴルフなどのニュースポーツを楽しむ人が増え、健康増進にも繋がっていると感じている。各自治体で整備が困難な施設について、広域による相互利用で補完する取り組みを進めていただきたい。
	取組の方向性
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度

# 重点施策点検・評価表

4-5

基本目標																							
4	市民スポーツの振興とスポーツ交流の拡充																						
重点施策																							
5	多様なニーズに対応したスポーツ・レクリエーション施設の整備計画を推進する		担当課(館)																				
	① 市民プールの代替施設及び二ツ山総合公園幼児用エリアの整備、老朽化体育施設の統廃合		スポーツ振興課																				
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度解体する市民プールの代替施設として、旧大館工業高校施設の利用を念頭に整備計画を推進する。</li> <li>二ツ山総合公園のアスレチック広場跡地に水遊び場や総合遊具、トイレを設置するなど、幼児用エリア(仮称)を総合的に3か年で整備する。</li> <li>老朽化が進み体育施設について、統廃合を含めた整備計画を作成(大滝温泉スキー場の廃止を含む)する。また、平成29年度2種公認検定を迎える長根山陸上競技場の公認継続への計画的な整備を行う。</li> </ul>																					
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) <ul style="list-style-type: none"> <li>旧大館工業高校跡地が県より譲与を受けたことから、市民プールの代替施設として、旧大館工業高プールを改修整備し、利用する。(平成29年7月中旬オープン予定)</li> <li>二ツ山総合公園のアスレチック広場跡地の樹木抜根処分事業を実施した。平成29年度において、実施設計等を行い、30年7月オープンに向け、事業を進捗させている。</li> <li>利用者の減少が続いていた大滝温泉スキー場について、廃止に向け地元関係者団体と協議を行い、合意が図られたことから、平成28年度営業休止、29年度から廃止とした。</li> <li>長根山陸上競技場第2種公認継続事業について、平成28年度フィールド内の芝生張替工事及び円盤ハンマー投用囲い等の備品更新を実施した。</li> </ul>																					
	課題等	旧大館工業高校跡地について、花岡総合スポーツ公園として整備を進めていく構想であり、施設整備に向けて基本計画並びに整備計画を策定する。	取組の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度																			
学識経験者等の意見	施設整備を堅実な全体構想の基に計画的に進めていることは大いに評価する。廃止を計画している老朽化体育施設について、既存利用者のニーズを把握することが重要である。市民ニーズを置き去りにしないよう、利用者配慮に努められたい。																						
			担当課(館)																				
<table border="1"> <tr> <td>活動内容</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>点検評価</td> <td colspan="3"> <input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超)    <input type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%)    <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%)    <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)                 </td> </tr> <tr> <td>課題等</td> <td colspan="2"></td> <td>取組の方向性</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td> <input type="checkbox"/> 継続  <input type="checkbox"/> 廃止検討  <input type="checkbox"/> 単年度                 </td> </tr> <tr> <td>学識経験者等の意見</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>				活動内容				点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)			課題等			取組の方向性				<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度	学識経験者等の意見			
活動内容																							
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)																						
課題等			取組の方向性																				
			<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度																				
学識経験者等の意見																							